

NAGAKUTE CULTURAL CENTER

Contents

もくじ

- ・特集 coba produced みんなでつくる長久手大音楽会……………2
—つくろう！唄おう！長久手応援ソング
- ・Topics 文化の家見学ツアー……………7
- ・Pick up これからのオススメ公演……………9

長久手市市制施行記念

coba produced



みんなでつくる長久手大音楽会

—— つくろう！唄おう！長久手応援ソング！ ——

「市になったのなら、長久手の応援ソングを作ろう!」とcobaさんが発案されたのは、平成24年7月のコンサートに向けて打ち合わせを重ねていた、平成24年2月ごろ。この年の1月4日から長久手町から長久手市に変わったことなどを伝えると、「では、それを記念して長久手の歌を作ろう」「歌詞は一般から公募して、みんなに長く歌ってもらえる歌にしよう。」という提案をcobaさんからいただいたのでした。

7/14
(土)

ファミリー・ライブ

15:00開演

7/15
(日)

coba オリジナル・ライブ

15:00開演

長久手市文化の家 森のホール



応募された歌詞があまりにどれも素晴らしいので、1つに絞り切れず、また、随所にきらりと光るフレーズもあり、複数の作品をあわせるなどして、結局4曲作ることになりました。

また、7月14日・15日のcobaファミリー・ライブ、オリジナル・ライブでの披露に向けて、合唱隊を募集しました。今回の長久手応援ソングのコンセプトの中に、「みんなが気軽に口づさめる歌にしよう」という考えもあり、大勢と一緒に歌おうじゃないかと、cobaさんの母校長久手高校の合唱部員とOB・OGのみなさんはじめ、市内の歌の好きな皆さんが集まってくださいました。

さて、いよいよコンサート当日。

まず、1日目となる7月14日は「ファミリーライブ」として、小さなお子さんからお父さんお母さん、おじいさんおばあさんまでみんなが楽しめるようなプログラムが組まれました。「フニクリ・フニクラ」や「ダッタン人の踊り」「上を向いて歩こう」など、耳馴染みのある曲が、cobaさんのアレンジによりアグレッシブでカッコイイ曲に大変身。客席は、cobaさんの迫力に圧倒されつつも、cobaワールドに引き込まれていました。

そして、いよいよ長久手応援ソングのお披露目です。最初に市長のビデオ・メッセージに続き、この日の発表に至るまでをまとめたビデオが上映されました。

cobaさんと司会者が今回発表する曲が4曲ある



こと、このあと投票によって1位が決められることなどの説明があり、バンドと合唱隊が後でスタンバイします。

また、演奏には文化の家の創造スタッフがピアノ（山田亮）、フルート（日置智美）、パーカッション（田口美郷）で参加しました。

応援ソングの発表順は、歌詞の歌い出しの50音順としました。

1曲目は「クーテンガーナ」。ちょっとアップテンポなマーチ風の曲で、「おっちゃん おばちゃん おはようsun!」、「らっせ らっせ ござらっせ」など楽しいフレーズが飛び出す軽快な曲でした。

2曲目は「愛 ラブ 長久手」。こちらは少しゆったりとした、どこかボサノバ的雰囲気もある優雅な曲です。「ここで君と歳を重ねたい/命がきらめく町! LOVE ながくて」など、心に沁みるような歌詞のある優しい曲でした。

3曲目は「I live in 長久手」。こんどは、男性の作詞ということもあり、西部劇を思わせるような曲調で、力強い曲となりました。歌詞の中にある「温泉つかり帰り道/畑で貰った大根は/街で買えない 味がした」というフレーズがcobaさんもお気に入りでした。

4曲目は、「harmony town 長久手」これは前半の2曲と同じように明るくテンポのいい曲で、繰り返して出てくる「harmony」のフレーズが心地よく響きます。



各曲が演奏された後には、作詞者へのインタビューもあり、それぞれ魅力的で楽しい曲で、観客の皆さんはどれに投票しようか、大いに迷っている様子でした。

さて、コンサートの2日目は、cobaオリジナル・ライブ。前日とは曲目が変わって、この日は大人の雰囲気。舞台はまだ薄暗い中、1曲目のイントロが流れ出します。そしてcobaさんの登場。会場は一気に盛り上がります。テレビ番組のテーマソングでおなじみの曲や、定番のアコーディオン曲ともいえるピアソラの「リベルタンゴ」など、迫力

の演奏が繰り広げられ、前半の終了。休憩をはさんで、後半はしっかりとcobaさんのソロで始まり、曲間には長久手での思い出やビョークのワールドツアーでの話などのトークを織り交ぜながら、コンサートのクライマックスを迎えました。そして、長久手応援ソングの披露。今日も合唱隊と創造スタッフも一緒に演奏します。この日は市長もステージに上がってあいさつし、14日と同様に4曲が発表され、2日間にわたるcobaさんのライブは幕を閉じたのでした。

そもそもcobaさんと長久手市との関わりは、cobaさんの高校時代までさかのぼります。中学2年の時、新潟から名古屋へ引っ越してきて、その後長久手高校に入学。長久手高校在学中に、プロのアコーディオン奏者になるためにイタリアへ留学することを決意したのでした。

また、高校時代は途中から一人で下宿生活をされていたということもあり、長久手はひときわ思い出深い土地なのでした。

そして、4月1日から歌詞の募集を開始しました。テーマは「絆（きずな）、または、長久手を応援する内容（歴史、風土、人々、特産物など盛り込んだもの）」、応募資格は長久手市民であること。

4月27日の締め切り予定でしたが、続々と応募があり、5月下旬の審査会開催予定日の直前まで締め切りを延長、約2ヵ月間の間に、老若男女幅広い年代の方から、あわせて100作を超える歌詞が集まりました。

その中から、長久手市長とcobaさんとで審査を行い優秀作



を1つ決定、cobaさんが曲をつけるはずだったのでが……



この長久手応援ソングは、文化の家ホームページから聴くことができます。また投票も文化の家のほか、長久手市役所や福祉の家、モリコロパークなどで11月4日まで受け付けています。

<http://www.city.nagakute.lg.jp/bunka/bunka/bunka/index-j.html>

(長久手市文化の家ホームページ)



1

クーテシガーナ

作詞：かとうひろみ,いとうえりこ,中川照子

クーテシガーナ クーテシガーナ キミのまち
 クーテシガーナ クーテシガーナ ボクのまち
 てくてく歩くよ たのしくて
 ゆかいな仲間に 会いたくて
 人と自然を 結ぶ街だよ
 香流のせせらぎ やさしくて
 *おっちゃん おばちゃん おはようsun!
 あんきに いこまい あんばよう
 にいちゃん ねえちゃん こんにちwao!
 らっせ らっせ ござらっせ
 あの子も この子も ござげんyoo!
 長久手 良いとこ 来てみてcho!
 らっせ らっせ ござらっせ ござらっせ

クーテシガーナ クーテシガーナ キミのまち
 クーテシガーナ クーテシガーナ ボクのまち
 歩けば出会ううれしくて
 元気なあいさつ あかるくて
 歴史と文化の 光る街だよ
 青空 おひさま かがやいて
 *くりかえし

クーテシガーナ クーテシガーナ キミのまち
 クーテシガーナ クーテシガーナ ボクのまち
 てくてく歩くと 花咲いて
 みんなの笑顔が かわいくて
 明日の希望が 育つ街だよ
 ハートのふるさと いとしくて
 *くりかえし

クーテシガーナ ながくてし
 クーテシガーナ ながくてし
 ボクらの街だよ クーテシガーナ
 みんなの街だよ ながくてし
 *くりかえし

おっちゃん おばちゃん おはようsun!
 あんきに いこまい あんばよう
 にいちゃん ねえちゃん こんにちwao!
 らっせ らっせ ござらっせ
 あの子も この子も ござげんyoo!
 長久手 良いとこ 来てみてcho!
 らっせ らっせ ござらっせ ながくてし

2

愛ラブ長久手

作詞：佐久間絵美

この町で生まれた
 大切な家族 友だちがいる
 皆で行った 愛・地球博
 心の中で 光る思い出
 町から市へ 時代は変わる
 僕たちが作る町 I LOVE ながくて

この町で出会った
 リニモに揺られて通う学び舎
 笑い 泣いて 励まし合った
 文化の家の晴れ舞台
 大事な仲間 大好きな人
 人々が光る町 I LOVE ながくて

この町で気づいた
 初めての子育て 不安だったけど
 差しのべられた手とまなざしに
 人は支え合い生きてゆく
 豊かな緑 シンシアの丘
 優しさに満ちる町 I LOVE ながくて

この町に決めたよ
 二人に戻って 探した いい町
 心いやす温泉 いくさの跡に 桜吹雪
 ここで君と歳を重ねたい
 命がきらめく町 I LOVE ながくて
 私たちみんなの町 ながくて

3

I live in 長久手

作詞：村瀬照雄

史跡めぐりで 思いをはせて
 香流の川をさかのぼり
 あれは万博 夢のあと
 温泉つかり帰り道
 畑で貰った大根は
 街で買えない 味がした
 暮らしてよかった この町に
 アイリヴ イン ナ・ガ・ク・テ

金糸まとった人馬の列は
 守り抜かれたオマントか
 手練れの対峙 切り裂く気合
 ビルや山野にこだまする
 西から東へこの町は
 未来と過去が同居する
 私は云います 胸はって
 アイリヴ イン ナ・ガ・ク・テ

杜のみどり文化の家と
 三角帽子の図書館は
 心のかてを得るところ
 時を重ねてはぐくんだ
 皆で守る地域の絆
 交わす笑顔の挨拶に
 好きです私はこの町が
 アイリヴ イン ナ・ガ・ク・テ

暮らしてよかった この町に
 アイリヴ イン ナ・ガ・ク・テ

4

harmony town 長久手

作詞：松本洋 (H&M) ,河村彩乃

歴史と文化のharmony
 福祉と奉仕のharmony
 老いと若きのharmony
 大好き ながくて ころろ街
 都会じゃなくて 田舎でもない
 不思議な魅力を知っているかい?
 自然と共生harmony
 安心安全harmony
 市民の絆harmony
 大好き ながくて 夢の街

リニモ Nバス harmony
 学舎 棒の手 harmony
 エコとハイテク harmony
 大好き ながくて 若い街
 緑の風に 流れる雲
 弾ける笑顔が見えているかい?
 健康いっぱい harmony
 生き甲斐いっぱい harmony
 愛がいっぱい harmony
 大好き ながくて ころろ街

大好き ながくて 夢の街

作詞者へのアンケート

①これまでに作詞をしたことがありましたか? ②ご自分の詞で、一番気に入っているところ(フレーズ)はどこですか?
 ③cobaさんの曲を聴いたときの第一印象を教えてください。

かとうひろみ

①ありません
 ②「おっちゃん おばちゃん おはようsun! あんきに いこまい あんばよう
 にいちゃん ねえちゃん こんにちwao! あの子も この子も ござげんyoo!」
 ③4曲ともそれぞれ個性的で喜びも4倍でした。

いとうえりこ

①とくにはないですけど ことばをつむぐのは好きです。
 ②「ながくて」の「くて」を可愛く表現したかったので「たのしくて」「あかるくて」の
 ことばを使いました。
 ③クーテのうたをcobaさんの声できいたときは、すごくうれしかったです。
 かわいい曲ですてき♡小さい子でもうたえるかんじが気に入ってます。

中川 照子

①ありません。
 ②「あんきに いこまい あんばよう」(方言)
 ③楽しくて明るい曲だと思いました。

佐久間絵美

①家電量販店の替え歌募集に応募したことがありますが、不採用でした。
 ②「町から市へ 時代は変わる 僕たちが作る町」一市になった記念に残る為「優しさに
 満ちる町 I LOVE ながくて」一自分らしい箇所とおもっております。
 ③さわやかな そよ風のような曲だと思いました!

村瀬 照雄

①作詞はもとより短い詩すら書いたことはありませんでした。
 ②「手練れの対峙 切り裂く気合」一棒の手のイメージにふさわしいフレーズに、作詞する
 エネルギーの大半を使いました。
 ③アコーディオンがまるで武器のような迫力で耳に飛び込んできました。

松本 洋 (H&M)

①ありません。
 ②言葉と言葉をつなぐ「harmony」
 ③事前にcobaさん自身が歌っているデモテープを聴いて、とてもうれしく思いました。
 デモテープは私の財産です。3年ぐらい前でしたが、cobaさんの第1回目の公演に
 カルチャーショックを受けました。私のアコーディオンのイメージを全く変えてくれました。

ホールを楽しむための3つのツアー

平成24年8月19日(日) 午前11時～ 午後3時～

1 奈落へ出発



ここが奈落(舞台の真下の空間)

2 調光装置も体験

いろいろわかるよ!!



3 プロが使うピアノに触れてみよう



8月19日曜日に、午前11時からと、午後3時からの2回、文化の家館内見学ツアーが行われました。今回は森のホールの舞台機構をメインに、文化の家で行われた公演の様子をダイジェストにしたDVDの上映、文化の家にある2台のグランドピアノの聴き比べ、といったメニューで行いました。

まずは、音楽事業を中心に紹介したDVDを観たのち、「奈落」を探検。舞台の下がこうなっていたのかと感心しきり。見学コースになっていたところは、可動ではない、固定の舞台の下だったこともあり、意外とシンプルなつくりだなあ、という声も聞かれました。

その後、舞台上と客席とに別かれて森のホールの舞台転換の様子を見学しました。森のホールの舞台機構は、世界的に見ても数少ない仕掛けで、詳しくは隣のページの写真をご覧ください。この作業は一般の人がいない間に行うものなので、ツアー参加者は皆さん機構の複雑さとスケールの大きさに驚いていました。

そして、ピアノの弾き比べ。文化の家には世界3台ピ

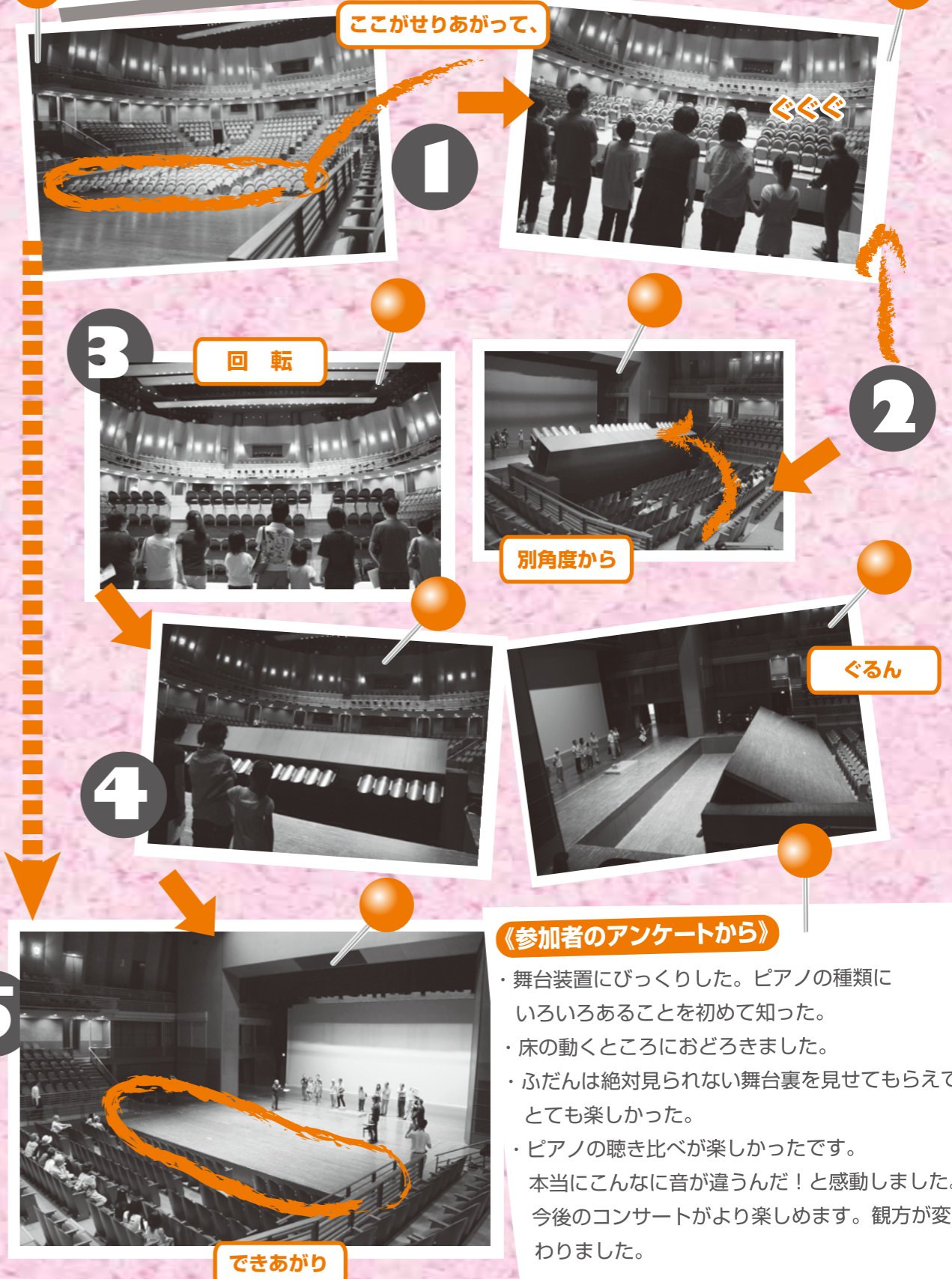
アノに数えられるスタインウェイとベーゼンドルファーのフル・コンサートサイズのピアノがあります(3台ピアノのもう一つはベヒシュタイン)。

まずは、文化の家創造スタッフの山田亮さんの演奏で2台のピアノを聴き比べてみます。それぞれのピアノの豊かな響きに聴きほれるとともに、やはりどこか性格の違い二つの音色に「私はスタインウェイが好き」「いや、ベーゼンドルファーのほうが」といった会話がそこかしこでささやかれていました。さらに、ステージに上がって実際鍵盤に触れる体験もしました。めったに触ることのできない一流のプロの使う楽器にちょっと尻込みしたり、ほかのピアノより多いベーゼンドルファーの低音部分の音を試したり、2台の構造の違いを観察したり興味深い体験となったようです。

もうひとつ、普段は入ることのできない場所、調光室にも入ってみました。窓の前にデデンと構える大きな調光卓にちょっとひるみながらも、フェーダー(つまみ)の操作でステージ奥の Horizont 幕の色を変える体験をしました。

森のホール 反転迫り

大図解



《参加者のアンケートから》

- ・舞台装置にびっくりした。ピアノの種類にいろいろあることを初めて知った。
- ・床の動くところにおどろきました。
- ・ふだんは絶対見られない舞台裏を見せてもらえてとても楽しかった。
- ・ピアノの聴き比べが楽しかったです。本当にこんなに音が違うんだ！と感動しました。今後のコンサートがより楽しめます。観方が変わりました。

～ これからの自主事業から見どころのご紹介～

長久手市文化の家×三重県文化会館 合同プロデュース

「THE MISHIMA WORLD 三島ル。」

【日 時】 12月1日(土)、2日(日) 午後2時開演

【会 場】 風のホール

【入場券】 入場料《全自由席》

前売 一般:2,000円 フレンズ:1,800円

当日 一般・フレンズ:2,500円

学生:1,000円(前売・当日とも)

三重公演(三重公演:班女(shelf) 邯鄲(第七劇場))
との通し券(4演目セット券)一般3,000円 学生1,500円

※通し券は、チケットぴあでの取扱いはありません。

全自由席

日本を代表する作家、俳優である三島由紀夫の戯曲『近代能楽集』から、
2劇団が上演します。

「弱法師」shelf(東京・名古屋)演出…矢野靖人

「班女」第七劇場(東京)演出…鳴海康平



三島由紀夫

第9回長久手吹奏楽フェスティバル

【日 時】 1月27日(日) 午後1時開演

【会 場】 森のホール

入場無料 要整理券

総勢200名を超える大合奏が評判の長久手吹奏
楽フェスティバルが、今年も開催されます。
中学生から大学生、社会人まで世代を超えたウイ
ンド・ハーモニーをお楽しみください。



昨年の合同合奏の様子

日本劇作家協会東海支部プロデュース Jr.ライト級タイトルマッチ

劇王 X 天下統一大会

【日 時】 2月9日(土)～11日(月・祝)

毎回演劇好きの話題をさらってきた「劇王」が、とうとう10回目を迎えます。記念すべき第10回目の大会は、歴代劇王そろい踏み、さらに全国の予選ブロックを勝ち抜いた猛者たちが劇王の座を掛けて、熾烈な闘いを繰り広げます。

詳細未定

詳しくは、12月頃決定予定 文化の家ホームページ、チラシ等でご確認ください。

長久手市合唱団 ニューセンチュリーコーラス Nagakute 第15回 定期演奏会

【日 時】 2月24日(日) 午後2時開演

【会 場】 森のホール

【入場券】 入場料《全自由席》 ※未就学児の入場はご遠慮ください。

前売り 一般:1,000円 フレンズ:800円

当日 一般・フレンズ:1,200円

指揮 田辺正彦

毎年豊かな歌声を響かせるニューセンチュリーコーラス Nagakute。
今回もバラエティ豊かなプログラムでお贈りします。



昨年の公演より

長久手市劇団 座★NAGAKUTE 第24回公演 あっ！みっどさまあ～ ないつどり～む

作：W.シェイクスピア 演出：佃 典彦

【日 時】 3月9日(土) 午後7時開演

10日(日) 午後2時開演

【入場券】 入場料《全自由席》 ※未就学児の入場はご遠慮ください。

前 売：フレンズ会員1,000円

一般1,200円 高校生以下800円

当 日：フレンズ会員・

一般1,500円 高校生以下1,000円

毎回ユニークな舞台で観客をうならせる座★NAGAKUTE。
今回はなんとシェイクスピアの名作『夏の夜の夢』に挑戦。



昨年の公演より

文化の家情報誌36号 編集後記

先年度の当館は、ホール公演からロビーコンサートやワークショップなど、大小あわせて121本の自主事業を行いました。ほぼ年通りの数です。ただこのうちの36%(43本)は子どもあるいは親子向けの事業で、これは増えています。教育・普及目的の事業を重点的施策として進めている結果です。普通は鑑賞だけに終わってしまいそうな事業でも、同じ目的を果たそうと、関連事業を加えて内容を豊かに膨らませようとしています。全121本のうち31%(38本)がこれにあたり、本公演等に関わって企画されたワークショップやトークショー等々さまざまな形の関連事業で試みています。

市制施行記念公演として企画したcobaさんの公演も大きく、華麗に膨らむことになりました。第1日目の家族向けライブ、そしてオリジナルライブの2日目。この日のために先ずもって市の応援ソングの詩を大々的に公募し、その審査会が開かれ、バラエティに富んだ曲が4曲も作曲されました。さらにその発表のために合唱隊を結成、練習を行いコンサートに参加しました。関連事業も含めた我々の事業の数え方からするとcobaさんの夏の公演は、目下進行中の投票というイベントも含めて少なくとも6本という多くに達します。

館長 川上 實